



みとよ DE ネットウォーク

喜田道先生と行く「ええとこ」歩き

今回から「みとよDEネットウォーク」の連載を始めます。三豊市を再発見するウォークを「喜田道 帰(きたみち かえる)先生」と生徒の「歩(あゆむ)くん」「美歩(みほ)ちゃん」が、「駅からウォーク」で歩いた「ええとこ」を毎月皆さんに紹介します。お楽しみに！

記念すべき第1回目は、瀬戸内海を代表する絶景ポイント。栗島・城ノ山を紹介します。

はじめまして、喜田道です。今回から三豊市内の「ええとこ」を紹介していきます。歩くん、美歩ちゃん。

歩です。名前とおんなじ歩くの大好き！

美歩です。わたしたちが歩いてきたところを、いっしょに振り返ってみましょう。

今回は、昨年10月21日に開催した「栗島」の歴史ウォークを紹介しよう。

晴天に恵まれたウォーク当日。須田港から船で栗島へ出発。栗島港()では、中田勝久さんや地元の方々が温かくお出迎えしてくれました。

早速、中田さんから島の全体の説明を聞いて、島ウォークを開始。



ウォーク開始



備讃瀬戸と栗島港(5城ノ山より)

宮の下港(志々島経由)



2 栗島海洋記念館

海を見ながら歩いて行くと、すぐに旧栗島海員学校跡の栗島海洋記念館()に到着。館内には当時使っていたものや海に関するものをたくさん展示してたね。

船の模型がいっぱいあったよ。

そう。まるでタイムスリップしたような感じになったね。

外には、古い碇(いかり)もあつたよ。

日開催)を再現した梵音寺()の1番・2番札所へ。ここでのお接待は、ほんと癒されました。

歩いたあとのお茶って最高よね。

ぼくは、たくさんのお菓子をもらったよ！

接待も受けて元気がでたところで、いよいよ城ノ山()への登山開始。

海抜たった222mとはいえ、登ると結構たいへん。あきらめずに、汗をかきながら頑張ったら、頂上には、すごい感動があつた。まさに絶景！

ほんとうにすこききれい！でも、のどがカラカラだったよ。お茶持っていけばよかった。

それはそうと登った感想を頂上にあつたノートに書きましたか？

はい。

お昼はとなりのル・ポール栗島()のじっくり煮込んだ「オリジナル神戸ビーフカレーライス」。



カレー最高!! わたしも全部食べたよ!

昼からは、島四国88ヶ所お接待(旧暦3月21

途中の馬城の浜()は、陸地が挟まれている海から海まで40mぐらいの砂浜。あそこなら、何人手を繋いだら届くかな?

ぼくが25人位?

ほんとに狭い陸地だね。

そつだね。昔は、松林の浜だったみたいだよ。

から

じ)



⑧ ブイブイガーデン前の
たこつぼで作ったお地藏さん

ふくん、そうなんだ。
 そのあと、砂浜が塔のよう
 な不天ノ洲（ ）があったね。
 筆の先みたいだった。
 その通り。季節によって砂
 浜の先が右に左に動くのでこん
 な地名になったそうだよ。
 筆の州 不天ノ洲
 その先のカーブを曲がると、
 眼下には上新田の集落。
 粟島を愛する松田さんの独創コレク
 ションミュージアム『ブイブイガーデ
 ン（ ）』に到着。ほんとに、あそこは癒
 しの空間。
 かわいい！
 わたしも作ってみたいな。
 先生は、塀に飾ってある古い鬼瓦
 や、たこつぼで作ったお地藏さんたち
 がよかったな。
 あそこいると時間が止まったように
 感じました。ほんとうはもつとゆっく



①



備讃瀬戸と西浜海岸(⑤城ノ山より)

りしたかったけど、あつという間に船
 の時間になってしまったね。
 上新田港（ ）から船で出るとき、
 地元の人たちが紙テープと笑顔でお見
 送りしてくれました。感動と感謝



歩くん、美歩ちゃん。粟島ウオー
 クまた行きたい？
 行きたい！
 い。今度は、ブイブイ人形をつくりた
 い。
 そうだね。また行こう！
 皆さんも時間を忘れて、自分なりに
 のんびりと、粟島を楽しんでみてくだ
 さい。次回は、爺神山ミニ88ヶ所のウ
 オークを紹介します。お楽しみに。



④ 梵音寺 (ぼんのん)

地元の人のワンポイント

中田勝久さんからのメッセージ
 自然の宝庫、スクリーユ島「粟島」
 ゆっくりと時間の流れる癒しの島へ、
 皆さんもリセットしに来ませんか。
 大勢来てな。みんな笑顔でお待ち
 します。

アクセス 今回のコース

行き

JR詫間駅から、三豊市コミュニ
 ティバス詫間線（10：18発）に乗っ
 て須田バス停（10：35着）へ。須田
 港（10：45発）から粟島汽船で15分。

帰り

上新田港（15：35発）粟島汽船に
 乗って志々島経由で宮の下港（16：
 10着）へ。詫間支所前で三豊市コミ
 ユニティバス詫間線（16：21発）で
 JR詫間駅（16：32着）へ。

仲間や家族と一緒に思い思いのウオー
 クを楽しんでください。

問い合わせ
 商工観光課 62・1129